

SHIMOGYO FESTS 2025



シモギョーニーツ



CONTENTS

- 実践報告&対談**
興味関心を地域福祉活動に!
—ゲームを使って地域福祉活動!?
- 下京区のこれから**
第V期
下京区地域福祉活動計画を
策定中!
- 実践報告**
困りごとを地域福祉活動に!
—買い物困りごとから—



社会福祉法人
京都市下京区社会福祉協議会／下京区ボランティアセンター

京都市下京区花屋町通室町西入乾町292 京都市下京総合福祉センター 3階 TEL.075-361-1881 FAX.075-361-1663
広報誌「シモギョーニーツ」へ掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。



kyotoこころつながるプロジェクトでは、多様性を尊重し、全ての人が安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

2025.2

SHIMOGYO FESTS 2025



シモギョーニーツ



CONTENTS

- 実践報告**
困りごとを地域福祉活動に!
—買い物困りごとから—
- 下京区のこれから**
第V期
下京区地域福祉活動計画を
策定中!
- 実践報告&対談**
興味関心を地域福祉活動に!
—ゲームを使って地域福祉活動!?



社会福祉法人
京都市下京区社会福祉協議会／下京区ボランティアセンター

京都市下京区花屋町通室町西入乾町292 京都市下京総合福祉センター 3階 TEL.075-361-1881 FAX.075-361-1663
広報誌「シモギョーニーツ」へ掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。



kyotoこころつながるプロジェクトでは、多様性を尊重し、全ての人が安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

2025.2

“困りごと”を地域福祉活動に!

馴染みの店がなくなった…

地域に親しまれていた京都駅前の老舗スーパーが閉店。その頃から「馴染みの店がなくなって困っている」「宅配では注文が難しい」など、高齢者から買い物に困っている声が…



地域での見守りが難しい…

オートロックマンションの増加や自治会加入率の低下などにより、「同じ町内に誰が住んでいるのかわからない」「地域での見守りが難しい」など、地域の役員や福祉専門職から日々の見守りに苦慮している声が…



そこで、「みんなで何ができるか考えてみよう!」

地域住民・地域包括支援センター・福祉施設・区社協での検討開始



ダイエーの移動販売導入検討

お試し実施・利用者アンケート実施



移動販売スタート!



総合福祉施設 修徳
森 施設長に伺いました!



きっかけはみんなの「困った」の声から

地域包括支援センターの職員から駅前スーパーの閉店で買い物に困っている高齢者の声を聞いていました。また、このあたりはオートロックマンションも多く、職員が訪問を拒否されることもありました。一方で、この施設にはデイサービスや特別養護老人ホームがありますが、施設に入ると地域とのつながりが希薄になってしまいます。ご利用者が地域の方々と交流できる場をつくりたいという思いをずっと持っていました。

移動販売で出会いと交流の場を

ご利用者は毎週木曜日の移動販売を楽しみにされ、トラックの到着前に出てこられています。面会に来られたご家族と一緒に買い物を楽しまれる方もいらっしゃいます。訪問で会えなかった地域の方が買い物に来られて、職員とゆっくりお話できる場にもなっています。

ついでの活用「けやきカフェ」

施設のテラスではお買い物のついでにちょっとコーヒーを飲みながらお喋りできる「けやきカフェ」をオープンしています。買い物をきっかけとして複数の取組みを組み合わせながら、ご利用者や地域の方、ボランティアなど、様々な人の自然な交流が生まれています。

— 買い物の困りごとから —

みんなで考えると
いろんな広がりか
生まれるんだね♪



買い物から広がる新たなつながり

買い物×居場所「けやきカフェ」

修徳デイサービスセンターのテラスやフリースペースを活用し、買い物前にほっとひと息。下京男塾のコーヒーで会話も弾みます。地域住民と施設入所者の緩やかな交流の場となっています。

デイサービスの利用者もこの日はカフェのボランティアとして大活躍!



VOICE ボランティアのHさん

いつもはデイサービスを利用していますが、カフェの日は会場のセッティングや下京男塾のお手伝いでコーヒーを運んだりして、カフェに来られる地域の方とお喋りしています。他のボランティアや職員と一緒にこのカフェに関わることができて楽しいです!

買い物×福祉教育「車いす体験」

学区内にある第一学院高校の地域貢献・福祉プロジェクトの生徒たちが高齢者の買い物お手伝いボランティアに挑戦!ということで、まずは施設見学や車いす体験で高齢者の身体や生活について学びました。



VOICE 生徒さん

体験を通して、高齢の方やサポートが必要な方への対応を学ぶことができました。カフェやお買い物のお手伝いでみなさんともっと関わりたいです!

VOICE 担当の先生

本プロジェクトの目的は地域とのつながりづくり。買い物などの下京区の地域課題を知り、カフェや移動販売でのボランティアをきっかけとして、新たなことにも挑戦したいと思っています。

こんなところにも移動販売はやってきています!

どなたでも
ご利用いただけます!

- 1 総合福祉施設 修徳 正面入り口前
下京区富永町110-1 毎週木曜日 15:20~15:50
- 2 木津屋橋武田病院 介護医療院 駐車場
下京区油小路町293 毎週木曜日 16:10~16:40
- 3 龍岸寺 西側駐車場
下京区八条坊門町564 毎週金曜日 9:50~10:20
- 4 崇仁デイサービスうるおい 入口前
下京区上之町9-3 毎週金曜日 10:40~11:40
- 5 下京老人デイサービスセンター 入口前
下京区乾町292 第2・4金曜日 14:40~15:10



区社協より

地域住民や関係機関、民間事業者と一緒に、みんなで地域福祉活動を考えています。様々な人や企業、団体が関わることで、困りごとの解決だけでなく、新たなつながりや広がりも生まれています。私たちの地域を、私たちと一緒に、みんなでつくりませんか?

第V期 下京区地域福祉活動計画

第V期 下京区地域福祉活動計画 策定中!

「地域福祉活動計画」は、地域社会にある住民の暮らしや福祉の課題を解決することを目標として、地域住民・地域福祉活動を行う関係機関や団体、社会福祉事業を実施する施設や機関との協働、行政とのパートナーシップのもと、社協が中心となって策定する民間の計画です。
第V期地域福祉活動計画は、令和7年度～令和11年度が計画の期間となり、現在策定中ですが、次期計画のイメージ図を皆さまにお届けします!

地域福祉の課題は、複雑に絡まり合っていることも多いですが、パズルを作りあげるように、様々なピースが上手く重なり合うことで住みよいまちになるよう願いを込めて、このようなイメージ図にしました。



大事にしていく視点

関係性の視点の転換
「支える人」と「支えられる人」の従来の関係性を超える

1人1人の力を信じて任せる
得意なことで「出番」や「居場所」をつくる

小さな変化を受け止める
成果や手応えを喜び合うことで次へのモチベーションUPへ

楽しい場の共有
気負わず小さくスタートし、大きく育てる

※令和7年4月に地域福祉活動計画を発行します。地域の現状や課題については冊子でご確認ください。



いろんなピースが集まって住みやすいまちになるといいね!



地域福祉の課題を解決する3つのピース

気にかける

地域を知ろう!

- ◆ 地域の様子の変化を気にかける
- ◆ 地域に住む人に気持ちをよせる
- ◆ 地域の福祉活動を知る

理解する 共感する

理解し 共感の輪を広げよう!

- ◆ 時間や場を共有し、共に過ごす
- ◆ 人それぞれの背景や価値観を理解する
- ◆ 想いや考えを共有する

チャレンジする

社会参加のカタチを考えよう!

- ◆ 様々な関わりの方法を考える
- ◆ 楽しく、魅力的な活動づくり
- ◆ 小さなことからコツコツと!

“興味関心”を地域福祉活動に!

ゲームを活用した 高齢者の健康促進と地域交流

下京区では、高齢者の健康促進等を目的に、ゲームを活用した取組みが地域で行われています。

今年度からはNintendo Switch Sportsを使った活動を行い、地域でのコミュニケーションのツールとして活躍しています。

今回は、淳風学区の苗村会長と菊浜学区の竹田会長、活動に協力いただいている若者にお話を伺いました!



淳風学区 × 龍谷大学付属平安高等学校 インターアクト部

淳風学区でのすこやか茶話会の活動について

苗村会長 淳風学区で、高齢者の介護予防のための体操や脳トレなどを行っています。室内でも楽しみながら体を動かせるということもあり、令和6年度からNintendo Switch Sportsを使ったボウリングを取り入れ、2回実施しました。

1回目を実施してみたときはどうでしたか?

苗村会長 昔、ボウリングをしていた人も多くいたことから、ゲームでもできてよかったという感想を参加者からいただいたり、楽しく体を動かすことができたからまた実施したいという声も多かったです。一方で、上手く投げられない人からは「よく分からなくてしんどかった」という声もありました。上手に教えてくれる人がいるともっと楽しくできるだろうと思っていたところ、区社協から龍谷大学付属平安高等学校の生徒さんとのコラボの話がいただきました。

インターアクト部では、たくさんのボランティア活動がされてきたと思いますが、今回この活動への参加のお誘いがあった時、どう思いましたか?

高校生 これまで、子どもと関わるボランティアは色々行ってきましたが、高齢の方と関わることはほとんどありませんでした。今までそういった機会もなかった中、今回、ゲームを通じた交流という話をいただいて、おもしろそうだなと思いました。



高校生が参加してくれた2回目の様子はどうでしたか?

苗村会長 とにかく、参加者が若い生徒さんに教えてもらって話ができたとすごく喜んでいました。「楽しかった。もう少し投げたかった」、「学生の方が手取り足取り教えてくれたのが嬉しかった」との声も聞いています。

高齢者にとって、若い人と話す場はなかなかないので、本当にいい機会になりました。

高校生 最初、なかなか高齢の方と話すことができませんでしたが、ストライクが出たのを一緒に喜んだり、ボウリングという共通の話題で話ができただけで、最後の方には色々話せるようになって良かったです。

活動のこれからについて

苗村会長 若い人との交流は、高齢者の方にとってエネルギーになります。ゲームを通じて、高齢者の心と体が元気になる取組みとなるよう今後も続けていきたいです。

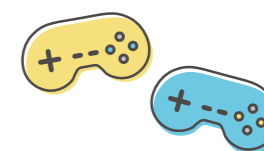
高校生 今回やってみて、こうできたらもっと良かったなと思う部分もありました。1回だけで終わりではなく、これからも何らかの形で関わっていけたらと思います!

苗村会長 またボウリングを実施すると思うので、その時ぜひ来てください。3月にはお花見会もありますので、今後も地域活動に参加してくれると嬉しく思います。

高校生 ぜひ参加させてください!

—ゲームを使って地域福祉活動!?

福祉活動に
ゲームが
役立つなんて!



菊浜学区 × 社会との関わりに不安があった若者

菊浜学区では、定期的に珈琲サロンを開いているんですね?

竹田会長 地域の方が集まれる場として、珈琲やおしゃべりを楽しんだり自由に過ごしてもらっています。健康管理のためには、体を動かすことと人と交流を持つことが大事です。今年度からは、催しの一つとして、Nintendo Switch Sportsのボウリングを取り入れています。

地域でゲームを取り入れようと思ったキッカケと、若者に参加してもらった理由はなんですか?

竹田会長 以前、区社協で行われたNintendo Switch Sportsの体験会に参加して、これは高齢者が体を動かす良い取組みになるし、新しいことを始めることで頭の活性化にもつながると思ったことがキッカケです。ただ、ゲームへの参加を呼び掛けても、新しいことで不安もあるのか遠慮される方も多かったです。自分たちで説明するより、若者の方が、教えるのが上手だし、参加に引っ張る力もあります。若者と触れ合えることを楽しみにしてくれる方もいらっしゃいます。

こういった活動への参加には不安があったと思います。最初にお手伝いの話を聞いてどう思いましたか?

Tさん 高齢の方と関わることは初めてなので不安はありましたが、元々ゲームが好きということもあって、教えることでの交流のイメージは持てました。

Rさん 第一印象としてはなんか楽しそうだな、と思いました。自分も高齢の方と関わることは初めてでしたが、一度インストラクターの方が教え方の説明をしてくれたのであまり不安はありませんでした。

実際にゲームを取り入れて、若者に参加してもらってどうでしたか?

竹田会長 みんな本当に熱中してやってくれているし、次回のことも楽しみにしてくれている人もおられます。最初は見ているだけの人もいましたが、若者からの声かけで参加してくれることもありました。何より、高齢者が若者と会話し、楽しそうにしている姿を見られたことがよかったです。

お二人はこの活動に参加してみてどうでしたか?

Tさん 一度人に教えるという経験をしたことで、人と関わることに自信がついたし、自信がついたことで他のことにもチャレンジしてみようと思いました。

Rさん この活動の後に、就労体験でデイサービスのレクリエーションを手伝う機会がありましたが、今回の経験もあったので、不安なく取り組むことができました。

珈琲サロンの今後について

竹田会長 今回、地域にゲームを取り入れてみましたが、高齢者の健康促進や繋がり作りなどの面で良い影響がありました。高齢者にとって新しい刺激になったと思うし、若者にとってもここでの経験が役立っていることは大変喜ばしいことです。これからも参加してくれるみんなにとって、良い場所になるよう継続していきたいです。



せせらぎ 珈琲サロン

場所 菊浜区民会館
日時 (原則)毎月第2月曜日
申込不要・無料

区社協より

様々な学区でゲームが行われている様子を見て、高齢者の健康促進、世代間の交流、地域の活性化と色々な可能性を感じました。みなさんも自身の“好き”や興味・関心から地域福祉活動の世界に入ってみませんか?

©Nintendo ※本活動は任天堂株式会社の許諾を得ております。

